

広報 よしだ

2

2015 No.667



ハタチ
20歳の誓い
—特集—平成26年度成人式

CLOSE UP

島田高校陸上部主将 松浦佳南さん
自己ベスト更新へ挑戦

TOPICS

平成27年吉田町消防団出初式
防火・防災への誓い新たに
第31回吉田町駅伝大会
仲間との絆、たすきつなぎ力走



Matsuura Kana
●1996(平成8)年生まれ。
住吉小学校、吉田中学校卒業。島田高校3年、陸上部。
憧れの選手は安藤友香(スズキ浜松アスリートクラブ)。
好きな食べ物は肉と牛乳。乃木坂46とAKB48が大好き。
住吉在住。18歳。

先月京都で開かれた「全国都道府県対抗女子駅伝大会」で力走を見せた松浦佳南さんは、爽やかな笑顔がとても印象的な高校3年生。昨年は全国高校総体や全国高校駅伝大会にも出場し、個人では3000mで自己ベスト9分29秒98を記録、県ランキング2位と注目を集めています。

長距離を始めたきっかけは中学時代。バスケットボールで鍛えた持久力で陸上部の補強選手に選ばれ、駅伝大会に出場しました。当時の陸上部顧問のアドバイスや励ましに「やる気」をもらい、練習がそのまま結果につながる長距離に大きな魅力を感じたと振り返ります。高校に入って本格的に陸上を始め、365日休みなく練習に励みます。2年生

で出場した全国大会。初めての舞台上に緊張し、自分の力を出せなかつた佳南さんは「あと1年、次はない」とそこから気持ちを切り替え、1年間ひたすら走り込んできました。

県優勝、全国出場。目標は達成しましたが「満足しただらそこで終わり。上には上がいる」常に自分の記録や走りには満足しないようにしているというストイックぶり。「苦しさを乗り越えれば強くなれる、努力は決して裏切らない」と地道な練習で1段1段ステップを上り、次の目標に向かって挑戦し続けています。

高校卒業後は大学に進学。大学でも陸上を続け「自己ベスト更新にチャレンジしたい」と語る佳南さんの向上心はまだまだ尽きません。

吉田産の笑顔に逢いたい!

まちびと
クローズアップ

Vol.67

島田高校
陸上部主将

まつうら
松浦

かな
佳南

さん

努力は裏切らない
自己ベスト更新へ挑戦



昨年12月に開かれた県市町対抗駅伝競走大会では1区を激走。区間新、区間賞を受賞しました。佳南さん(中央)。

如月

C O N T E N T S

まちびとクローズアップ
島田高校陸上部主将 松浦佳南さん
自己ベスト更新へ挑戦 03

特集
平成26年度成人式
20歳の誓い 04

町長からのメッセージ
まちづくりの視点と狙い 10

Topics 1
平成27年吉田町消防団出初式
防火・防災への誓い新たに 12

まちからのお知らせ 14

保健だより 17

Topics 2
第31回吉田町駅伝大会
仲間との絆、たすきつなぎ力走 18

まちのわだい 20

情報ボックス 22

としょかんだより 26

学校給食メニュー、人の動き ほか 27

かがやく笑顔
Happy Birthday (ハッピーバースデー) 28

2

2015 No.667



新成人に贈る 恩師からのメッセージ



人生30まで頑張ればいい人生が送れるといいです。健康に気を付けてこれからも頑張って。

学年主任
増田一仁 先生

くじけそうになっても、ここにいる素晴らしい仲間のことを思い出し、大きな夢に向かって突き進んで。



3年1組
萩田恵美子 先生



あきらめず前向きであれば必ず支えてくれる人がいる。プラス思考で明るく前向きに頑張れ。

3年2組
栗林尚史 先生

みんなが元気に立派になって本当にうれしい。これからもずっと、元気でいてください。



3年3組
大村恵里 先生



成人おめでとう。私は50歳になりましたがまだまだ頑張ろうと思う。みんなにも頑張ってほしい。

3年4組
池上千寿 先生

いまだに3年5組を超えるクラスはない。これからは大人としてみんなと対等に付き合えることうれしく思う。



3年5組
大石朋宏 先生



いつも思ってくれる両親や周りのへの感謝の気持ちを忘れずに、これからも立派に成長してほしい。

3年6組
増田真智子 先生

先生は写真家。みんなのためにクラスごと記念写真を撮ってプレゼントします。お楽しみに。



3年7組
中島克訓 先生



みなさんは優しい気持ち、温かくて強い心を持っている。これからはさらに技と礼儀に磨きをかけて。

実務担任
小林奈保美 先生

人を大切に、人との出会いを大切に、ものを大切に。自分を大切に生きてほしい。



級外
森下直子 先生



1 第2部記念行事の合唱で、心を一つに美しいハーモニーを響かせる参加者 2 受付係のボランティアとして参加する吉中生。ハガキを預かり、資料を渡しながらか新成人を笑顔で案内 3 成人の記念に同級生とおそろいの扇子を作って記念撮影 4 久しぶりに会った恩師と思い出話を花を咲かせる新成人 5 思い出の1枚を刻もうと、スマートフォンに取り付けて自分を撮影する自撮り棒を使って「ハイ、チーズ！」

この社会をよりよいものにしていくよう努めなければならないと思います。この20年間、仲間と団結しさまざまな壁を乗り越え、仲間の大切さを学んできました。この日々を力に変え、広い視野を持ち、自分自身の向上を目指していきたくと思います。そして、社会を担って立つにふさわしい躍動感あふれる人間になるよう精いっぱい努力を重ねていきます」と成人としての決意を力強く語りました。

第2部の記念行事では、新成人が思い出の曲を合唱。当時の音楽担当萩田恵美子先生も参加し、元気いっぱい美しいハーモニーを会場で響かせました。

最後は、祝いに駆け付けた中学校時代の恩師10人がステージに上がり、懐かしい当時の思い出話を交えながら、成長した教え子たちに励ましの言葉などを贈りました。



20歳の誓い

特集—平成26年度 成人式

新成人の門出を祝う

「成人の日」を前に1月11日、学習ホールで成人式が開かれ、町の新成人345人（平成6年4月2日〜平成7年4月1日生まれ）の門出を祝いました。式典には、色とりどりの振り袖や真新しいスーツに身を包んだ初々しい男女、合わせて250人が出席。新成人たちは、近況を報告し合ったり記念写真を撮ったりしながら、久しぶりに顔を合わせた同級生との再会を喜びました。

式典の第1部で田村町長は「いいことがあってもうぬぼれず、悪いことがあっても落ち込まず、一歩一歩進んでほしい。自分がやりたいこと、やらなければならぬことを見つけたら、それに向かって最後まであきらめず達成するまでやり抜いてほしい。そういう心構えをこの成人の日に心に刻んでほしい。これからの長い人生、元氣と勇氣と誠意を持って歩んでほしい」とエールを送りました。

そのほか来賓からの祝福と激励の言葉を受け、新成人を代表して藤田凌平さんが「皆様からご祝辞や激励の言葉をいただき、新成人としての自覚が強くなるとともに、あらためて自分たちの未来に希望と責任を感じています。成人となった私たちは、

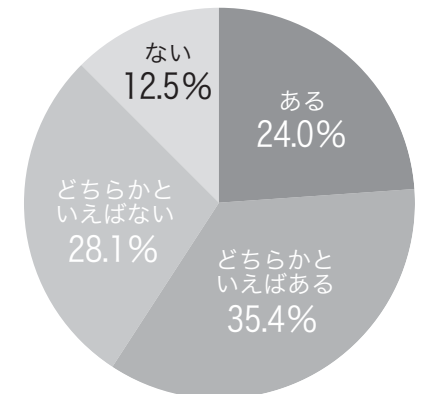
新成人が模擬投票

成人式の終了後、新成人の意識調査を兼ねた模擬投票「20歳の投票」が学習ホールロビーで行われました。この投票は町選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会が主催し、本年度初めて有権者になる新成人に選挙に関心を持つってもらうことが目的。会場には明るい選挙のイメージキャラクター「めいすいくん」も駆け付け、投票を呼び掛けました。式に出席した250人のうち97人(投票率は38.8%)が、実際の選挙と同じ手順で投票。新成人たちは「選挙に関心がありますか」「あなたは選挙に行きますか」などの質問に答え、次々と投票しました。

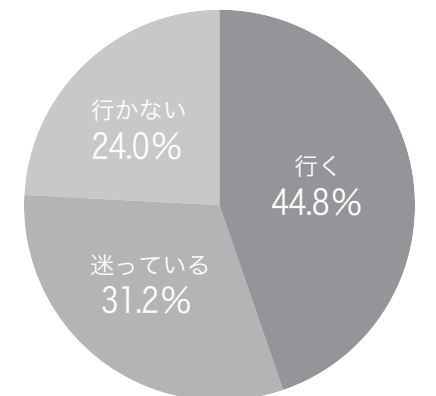
「選挙に行きますか」の問いに「迷っている」「行かない」と答えた半数以上の新成人たちは、決して地域や社会に関心がないのではなく「投票に行く時間がない」「誰を選んでいいかわからない」がほとんどです。そこで選挙について『20歳(ハタチ)の疑問』にお答えします。解決したら、次は行動。あなたの考え、あなたの思いを1票に託して、選挙へGO!



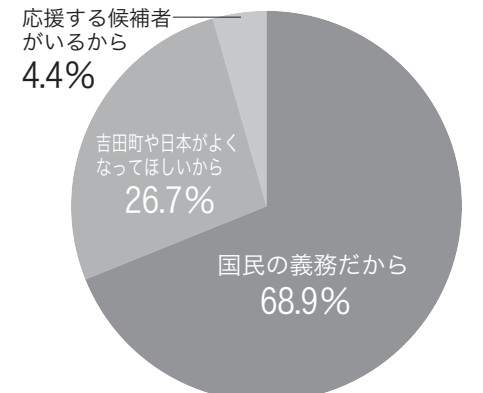
01 20歳(ハタチ)の投票
選挙に関心がありますか



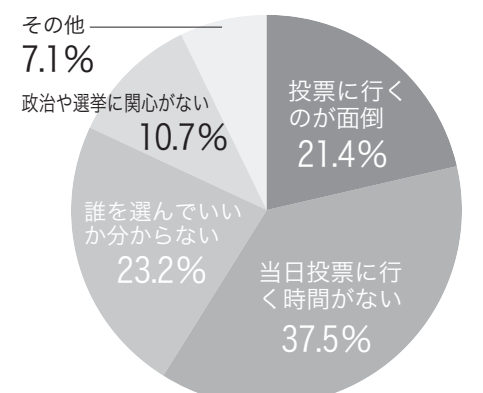
02 20歳(ハタチ)の投票
あなたは選挙に行きますか



03 20歳(ハタチ)の投票
行くという理由は何?



04 20歳(ハタチ)の投票
行かないという理由は何?



ハタチの疑問 投票の仕方が分からない。

手続きが多くて時間がかかりそうだけど...

選挙ってこんなに簡単。投票日当日に決められた投票所で行います。

- 01** 投票所入場券を持って投票所へ。入場券は世帯分が1枚になっています。
- 02** 受付で係員が名簿と照合。投票用紙を受け取ります。
- 03** 記載台で候補者の氏名(または政党名)を記入します。
- 04** 投票用紙を投票箱に入れて終了。「おつかれさまでした」

ハタチの疑問 用事があるって当日投票に行けない。

投票の日曜日だし、予定もあるし...

投票日当日以外でも投票できます。詳しくは町選挙管理委員会まで☎33-2132

期日前投票

投票日に投票所に行けない人は、投票日前に投票することができます。告示日翌日から投票日前日までの毎日、役場1階ロビーで朝8時30分から夜8時まで実施しています。

郵便投票

身体障害者手帳を持っている人や要介護認定を受けている人で、その状態が一定の区分以上である場合には、「郵便等投票証明書」の交付を受けると、郵便により自宅で投票することができます。

不在者投票

選挙期間中に入院している、仕事などで町外に滞している場合は、不在者投票をすることができます。投票には投票用紙を請求するなど手続きに日数がかかりますので、早めに手続きをしてください。

代理投票

手や腕の障害などにより自分で字が書けない場合は、本人に代わって投票所の係員が記載を手伝います。

入場券がなくても大丈夫! information

選挙人名簿に登録されている人に入場券を郵送します。万が一入場券をなくしたり忘れたりしても、本人確認ができれば投票できます。指定の投票所で係員に申し出てください。

式典終了後に行われた「20歳の投票」(意識調査を兼ねた模擬投票)は出席者250人のうち97人が投票



記載台で意識調査アンケートに記入する新成人

明るい選挙のキャラクター「めいすいくん」が選挙への意識を高めてもらおうとPR

もしも私が

吉田町長だったら...

一新成人—
成人式実行委員
に聞きました。

一瀬
ゆうき
有紀



高齢者が元気で
いきいきした町に！

豊かな自然と
特産品PRで
誘客を



座間
てっぺい
哲平

明るく、活気ある町に
子育てしやすい環境づくり



吉田
藤田凌平

ふじたりようへい

大石
まこ
真子



みんなが笑顔で
暮らせる町に！

ハタチ
の疑問

誰に投票したらいいのか分からない。

情報を集めて投票する人を
決めたら、選挙へGO!



さまざまな方法で情報を入手することができます。



インターネット

最近インターネットを使って支援を呼び掛ける候補者もいます。2013年4月からインターネットによる選挙運動が解禁になり、候補者も一般の有権者もホームページやブログ、ツイッター、フェイスブックなどで政策を訴えたり、特定の候補者への投票を呼び掛ける選挙運動ができるようになりました。※有権者が電子メールで投票を呼び掛けることは禁止されています。

ポスター



候補者ポスターで候補者がどんな顔をしているかがわかります。選挙期間中に町選挙管理委員会が町内40カ所に公営ポスター掲示場を設置しています。

選挙公報



具体的な政策は選挙管理委員会が発行する選挙公報で知ることができます。選挙公報は新聞折り込みで各世帯に配布されます。また、自治会や金融機関など町内各所にも設置されます。

街頭演説



街頭で候補者自身が直接政策などを訴えます。候補者を間近に見ることができ、その思いを知ることができるチャンスです。街頭演説の日程は、各候補者の選挙事務所に問い合わせてください。

20歳の思い

成人式を企画した実行委員の思いを紹介します。

- A 成人の決意を教えてください。
- Q 受け身ではなく、これからは周りに気を配り人のために行動できる人になりたいです。
- A 成人を迎えて家族に一言お願いします。
- Q 今までたくさん迷惑をかけてきましたが、ずっと支え続けてくれてありがとうございます。



一瀬有紀 (神戸)

- A 将来の夢は何ですか。
- Q 中学校からの夢だった教師になること。子どもたちにたくさんの喜びや楽しさを与え、夢に向かって頑張るすばらしさを教えていければと思っています。
- A 成人を迎えて家族に一言お願いします。
- Q お父さん、お母さん、今まで育ててくれてありがとうございます。まだまだ頼ることばかりだけど、これからもよろしくお願いします。



座間哲平 (川尻)

- A 成人の決意を教えてください。
- Q 自分の行動に対する責任とこれからの社会を担っていくという自覚を持ち、躍動感あふれる人間になりたいです。
- A 成人を迎えて家族に一言お願いします。
- Q お父さん、お母さん、今まで本当にありがとうございます。親孝行できるように頑張ります。



藤田凌平 (川尻)

- A 成人の決意を教えてください。
- Q 自分の言動に責任を持ち、自分の道をしっかり切り開いていけるような大人になりたいです。
- A 成人を迎えて家族に一言お願いします。
- Q 今まで育ててくれてありがとうございます。社会人になったら少しずつ恩返しができたらと思います。これからも温かく見守ってください。



大石真子 (川尻)



このまちの成り立ち

吉田町は、暴れ川と呼ばれた大井川が山地から低地に移り、流れがゆるやかになる所に土砂などの堆積物が積って出来た扇形の地形である扇状地の上に、先人たちが長い時間の流れの中で汗を流して営々と築き上げたまちです。

本町の地形を高いところから見下ろせば明瞭に見てとれますが、北は島田から、西は牧之原から延びた台地が小山城・能満寺のところで終わっています。大井川は出水期に北からこの台地にぶつかって渦を巻きながらなめるように蛇行し、東南に向きを変えて駿河湾に流れ込み、渇水期には一面に河原が広がる光景が見られたのではないのでしょうか。小山城を訪れますと、1階に北・西から延びてきた台地の先端に小山城が築かれた往時をしのばせる模型が置かれています。その模型を眺めますと、北側に大井川が流れている様子が見

て取れます。能満寺の東側を南に伸びる県道島田吉田線は昔は大井川の堤防だったと聞いたことがあります。が、模型を見ると確かにそうだなと合点がいきます。

能満寺の東側の県道島田吉田線が昔の大井川の堤防であれば、現在の大井川の堤防に至るまでの土地の大半は昔は大井川の流域であり、その流域にあつて海拔が高く、大井川の流れにのみ込まれなかった所が小山高島、高畑の地名で呼ばれている場所であることもなるほどよく分かります。

これまで私がこのまちの地形の成り立ちについてお話ししたことがおむね間違っていないとすれば、本町の大半の土地は昔は大井川の流域であり、渇水期に河原であつた所を先人たちが長い時間を掛けて少しずつ開拓して出来上がったまちだということが理解できるとともに、先人たちのその苦労が並々ならぬものであつたことがしのばれ、自然と頭が下がります。

まちづくりの臨界点

このまちの明治期、大正期、昭和初期までのまちづくりを今に伝える資料は限られており、なかなかこれといった形で分かりやすくお伝えすることはできませんが、大井川の河原を艱難辛苦を共にして切り拓いた先人たちの子孫である私たちの曾祖父や曾祖母たちが一生懸命まちづくりに励んだことは論をまかせません。

まちづくりを核分裂に例えれば、このまちのまちづくりの核分裂が持続的に進行を始める境目、すなわち臨界点は町民の皆さんももうなずいていただけたと思います。東名高速道路の開通であり、東名吉田インターチェンジの開設ではなかったでしょうか。東名高速道路の開通と吉田インターチェンジの開設はまさにこのまちの一時代を支えた養鰻業の衰退期と重なる時期であり、養鰻池の跡地などが富士フィルム(株)、オ

カモト(株)、ソニー(株)、日本ハム(株)といった企業の進出によって工場用地に変わっていき時期でもありました。

この時期の少し前に榛南幹線、昭和59年に東名川尻幹線といったこのまちの背骨となる幹線道路が計画されました。私の前任者である三輪町長、柳原町長、中村町長は道路網の整備に意を注ぎ、尽力されたことは言うまでもありません。私も先輩の町長にならない、榛南幹線、東名川尻幹線の整備に意を注ぎ、榛南幹線には本町の工区を設定し、まちの予算から整備財源を投下してきました。そのかいあつて榛南幹線も東名川尻幹線の一部もそれぞれ昨年中に開通に至った次第です。

東日本大震災を契機とするまちづくり

これまでも何度となく町民の皆さんにお話ししてきたことですが、東日本大震災を境目として危急存亡に陥つたこのまちのピンチをチャンスに換えるべく、国

町長からのメッセージ 121

まちづくりの視点と狙い



このまちのまちづくり

このまちの成り立ちからこのまちのまちづくりを推し量れば、この地に生きた先人たちが大井川の渇水期に少しづつ居住地と農地を広げてきたその先に現在のまちの姿があることが理解できます。

隣の牧之原市の歴史的な成り立ちと比べるとよく理解できることは、牧之原市の前身である相良町や榛原町では先人たちが住みついた当初から居住地や農地にする土地が確保され、土地をどのように居住地や農地にしていくのかを中心にまちづくりが進められたのではなかったのでしょうか。本町の歴史的なまちづくりは牧之原市のそれとは大きく異なり、暴れ川と呼ばれた大井川とのし烈な生死を賭けた戦いの産物であつたことが理解できます。相良町や榛原町のまちづくりは、恵まれた土地のどこを居住地にどこを農地に区分けするのかということから始ま

からいただいた多額の交付金を元手にこのまちを大きく変えようと立ち働いてきました。

この津波防災まちづくりには、まちづくりの直接的な目標と間接的な目標があります。一次的な目標は津波防災を核とした都市整備であり、都市防災総合推進事業として津波避難タワーや防災公園・防災センターの建設、中央公民館の耐震改修、防災機能を併せ備えたすみれ保育園や高齢者人材活用センターの全面改築、避難路としての富士見幹線・舞台民附線・住吉幹線などの道路整備が挙げられます。これらの整備は普通の都市環境の整備に津波防災の視点を入れたものですが、私はこの津波防災まちづくりの構想を描いた時点でこのまちのまちづくりに歴史的な経緯から欠落していた要素を創り出し、入れ込むうとしてきたのです。

このまちのまちづくりに欠落している要素を理解していただくために、このま

り、どこに寺や神社を建てるのか、道をどこに通すのかというように始めから計画的にまちづくりを進めることが出来る素地があつたのです。しかし本町のまちづくりは、暴れ川である大井川の流域を渇水期に、最初は食糧を確保するための農地を広げていきやすいところを見つけていることから始まりました。

このようなまちづくりの経緯をたどれば、相良町や榛原町には由緒ある寺や神社、城や郡役所といった建造物が建てられたり置かれた理由が理解でき、文化的な歴史を見て取れますが、本町のそれは両町に比べて見劣りするのはいままちづくりのスタートから全く違つたものであつたことに由来しています。

この事実を理解していただくことで、私がこの津波防災まちづくりに込めたもう一つの思いを理解していただくようと考えました。

このまちをつくってきた先人たちは生活できる町を目指し、汗を流し営々と努力を傾けて自分たちが生活するまちを創り上げ、今や豊かで勢いのある町を目指すまでになりました。私は、豊かで勢いのあるまちに歴史的なまちづくりの経緯から欠落しているもの、すなわち人々を魅せる要素を取り入れたかったのです。

これから津波防災まちづくりは、1丁目1番地とも言うべき漁港を含めた海岸線における津波阻止のハード整備である大井川の堤防や防潮堤のかさ上げ、坂口谷川河口の水門設置などに向けて仕上げの段階に差し掛かりますが、これらのハード完成の暁に「魅せるまち」を創り出そうと考えています。

今年の正月に川勝平太静岡県知事とお会いし、このまちの海岸線における津波対策についてお話しした際、私から、知事が富士山静岡空港周辺地域を対象として提唱された「Sea Garden City (シーガーデンシティ) (ティーガーデンシティ)」構想になぞらえて「吉田町の海岸線ににぎわいのあなSea Garden City (シーガーデンシティ) (ティーガーデンシティ)」を創ってほしい」と申し上げたところ、知事は大いに喜ばれ、手をたいてエールを送ってくれました。このまちが今取り組んでいるまちづくりの先に「魅せるまち」づくりにつながります。

町民の皆さんはもろろんのこと、町外の皆さんをも魅了し、この町を訪れ海を眺めて至福の時間を過ごすことのできるような「魅せるまち」を海岸線に創り出したいと考えています。豊かで勢いがあり、心を魅了する吉田町を創りましょう。



表彰された皆さん (敬称略)

【日本消防協会会長表彰】

▽精績章
副団長 杉本幸三 (本部)

【静岡県消防協会会長表彰】

▽功績章・勤続功労章 (25年勤続)
副団長 和田孝之 (本部)

▽功績章

副団長 河野浩志 (本部)

専任本部長 大石幸宏 (本部)

▽特別功労章・勤続功労章 (20年勤続)
本部長 小塩章恵 (本部)

▽特別功労章

本部長 南部浩和 (本部)

▽功労章・勤続功労章 (15年勤続)
分団長 浅井 誠 (第3分団)

副分団長 藁科長寿 (第4分団)

副分団長 坂本明久 (第1分団)



訓練礼式で日ごろの訓練の成果を披露する消防団員ら

Topics

1

平成27年吉田町消防団出初式

防火・防災への誓い新たに

町 消防団出初式が1月4日、吉田

中学校体育館で開かれ、消防団員ら100人が今年1年の防火・防災活動への誓いを新たにしました。

式には田村町長をはじめ町議会議員、自治会役員、関係団体など来賓約80人が出席。人員報告や服装の点検が行われた後、同校グラウンドに会場を移し、日ごろから訓練を重ねた団員たちが訓練礼式や消防操法を披露。訓練礼式は第4分団(神戸・大幡)、小型ポンプ操法は第2分団(川尻)、ポンプ車操法は第3分団(片岡)がそれぞれ俊敏で息の合った動作を披露しました。

続いて、団員たちが消防車両10台とともに同校前をパレード。地域住民らに火の用心を呼び掛けました。式の中で安田新吾消防団長は、「各種訓練に励み、地域の守り手として地域の人々に安心感を与えるよう、より一層の努力とさらなる活躍を期待している」と団員らに呼び掛け、田村町長は「消防団の存在はこの町の鎮めであり、いざというとき町民にとって『最後のとりで』であることとあらためて自覚してほしい。今年も皆さんとともにこの町の安全を守っていききたい」と訓示しました。そのほか、長年にわたり消防団活動に従事した団員の表彰も行われ、田村町長や安田消防団長から表彰状や感謝状などが手渡されました。

【吉田町長表彰】

▽永年勤続団員 (25年勤続)
副団長 和田孝之 (本部)

▽優良団員 (5年勤続)
部長 渡邊真一郎 (第3分団)

副団長 八木真那斗 (第4分団)

副団長 鈴木啓祐 (第1分団)

副団長 大石勇輝 (第1分団)

副団長 田中 翔 (第2分団)

副団長 増田英史 (第2分団)

副団長 田村 翔 (第1分団)

副団長 岩本 亮 (第4分団)

副団長 八木雄飛 (第1分団)

▽永年勤続団員の家族に対する感謝状贈与 (25年以上)

副団長 和田孝之 (本部) の

御令室 和田記代子

【退職消防団員に対する消防庁長官の報償 (銀杯)】

(平成26年3月退職)

▽2号報償 (15年以上勤続)
副団長 岩倉功幸 (勤続22年)

副団長 吉永智幸 (勤続19年)

副団長 須藤好伸 (勤続17年)

【吉田町消防団長感謝状】

▽消防団活動に貢献した団体に対する感謝状授与

多年に亘る訓練会場の提供

ハイナン農業協同組合



地震だ津波だすぐ避難く少しでも早く、少しでも高くく津波避難訓練を実施します

平成23年3月11日の東日本大震災の教訓を踏まえ、津波避難訓練を実施します。

実施日時

3月8日(日) 8:30~10:00

※8:30に訓練地震発生を同報無線によりお知らせします。

対象地域

町内全域

重点項目

即時行動の実践、避難行動要支援者への支援体制の検討など

問い合わせ

防災課 防災部門

☎33-2164

町が独自に作成した津波ハザードマップの津波被害想定では、地震発生後、5分程度で津波の第1波が襲来するとされています。津波の想定波高は最大8・6m。地震や津波は、いつ何時襲ってくるか分かりません。どんなときでも避難できる対策(家の耐震化・窓ガラスの飛散防止・家具の固定など)をおこなうように。

静岡県広報コンクール

『広報よしだ』が最優秀賞

県広報コンクール審査結果が1月21日に発表され、『広報よしだ』が町広報紙部門で4年連続の最優秀賞、広報写真の一枚写真と組み写真部門でそれぞれ奨励賞を受賞しました。本年度は広報紙や写真など6部門に101点が展覧され、カメラマンやデザイナーらにより32点の作品が選ばれました。

なお、今回最優秀賞を受賞した作品は全国広報コンクールに県代

表として推薦されます。『広報よしだ』は今後も親しまれる広報紙を目指して努力していきます。

問い合わせ

総務課 秘書広報部門

☎33-2131



広報紙部門で最優秀賞に入賞した2014年9月号

風しん・麻しん風しん混合予防接種 予防接種費用を一部助成します

風しん・麻しん風しん混合予防接種を実施した人に費用の一部を助成しています(1回のみ対象)。

助成額

- ・麻しん風しん混合 5000円
- ・風しん単独 4000円

対象

町内在住で、①妊娠を希望している女性で風しんの抗体価が低い人、②現在妊娠中の女性で抗

体価が低い人の夫および同居家族のうち抗体価が低い人

申請方法

予防接種を受けた日から60日以内に、保健センターに申請してください。

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)

☎32-7000

会議テーブルやイスなどを整備 宝くじの助成金を活用

一般財団法人自治総合センターでは、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動用品の整備などに対して助成を行っています。

北区第一町内会コミュニティ推進協議会は、このほどの助成制度を活用し、地域の会合や研修会などのコミュニティ活動に使用する各種備品を整備しました。



▲北区第一町内会コミュニティ推進協議会が宝くじ助成金で整備した備品

整備した備品

会議テーブル20台・会議イス60

台・教卓1台・ホワイトボード1台・テレビ2台・座卓6台など

問い合わせ

企画課 企画調整部門

☎33-2135

町内各所から撮影した富士山の写真「富士山フォト」を募集しています

町内のさまざまな場所で撮影した富士山の写真を募集しています。応募作品は、随時、展望台小山城に展示します。

応募作品の条件

- ・写真は額に入れて応募してください。
- ・応募点数は1人3点までです。
- ・写真サイズは4つ切(254mm×305mm)以上とします。
- ・人物が写っている場合の肖像権侵害などについて責任は負いかねますので、被写体本人の承諾を得て応募してください。

問い合わせ

産業課 商工観光水産部門

☎33-2122



「水道水質検査計画(案)」を策定 皆さんの意見を募集します

水道課では水質基準に適合した水道水を供給するため、毎年度水質検査計画を策定しその計画に基づいて水質検査を実施しています。「平成27年度吉田町水道水質検査計画(案)」を策定しましたので、町民の皆さんに公表し、同計画について備え付けの用紙により皆さんの意見を募集します。

募集期間

3月9日(月)~16日(日) ※土曜日を除く

場所

水道課(役場2階) ※日曜日は情報コーナー(役場1階)で実施

問い合わせ

水道課 工務部門

☎33-2128

原付・軽自動車の課税は4月1日が基準 登録変更手続きは済んでいますか

軽自動車税は、毎年4月1日現在で登録している原付・軽自動車の所有者に課税されます。

廃車手続きを済ませずに放置している人や、他人に譲渡してまだ名義変更の手続きをしていない人などは、廃車、名義変更の手続きを必ず済ませるようにしてください。また、他市区町村から町内に転入した人で、原付・軽自動車の登録住所が旧住所のままになっている場合は、住所変更の手続きをしてください。

車種により手続きをする場所が異なります。原付・軽自動車登録変更の手続き場所は、下記の通りです。

※静岡ナンバーについては、最寄りのモーターズや榛原自家用自動車協会(牧之原市静波1725-18・☎22-0010)でも手続きの代行を行っています。※年度末の3月は大変混雑しますので、早めに手続きをしてください。

問い合わせ

税務課 収納管理部門

☎33-2109

車種	ナンバー	手続き場所
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車	吉田町	税務課 (手続きに必要なもの) ナンバープレート・標識交付証明書・印鑑
軽二輪車 (125cc超~250cc以下)	静岡	静岡県軽自動車販売店協会 静岡市駿河区国吉田1丁目1-27 ☎054-261-6337
二輪の小型自動車 (250cc超)	静岡	中部運輸局静岡運輸支局 静岡市駿河区国吉田2丁目4-25 ☎050-5540-2050 ※県外で廃車、譲渡された場合は税務課に連絡してください。
軽自動車 (三輪・四輪)	静岡	軽自動車検査協会静岡事務所 静岡市駿河区国吉田1丁目1-26 ☎054-262-0540

▶原付および軽自動車登録変更の手続き場所

吉田町PRキャラクター デザインが決定しました！

町は、交流人口の増加や町が取り組む各種施策の効果的なPRを目的に町PRキャラクターの作成に取り組んでいます。昨年10月1日から2カ月間にわたり広報よしだやホームページなどでデザインを募集した結果、町内を中心に全国各地から191点の作品が提出されました。12月18日に町内の児童生徒や産業団体などの代表が委員となる「吉田町PRキャラクターデザイン選考委員会」が役場町民ホールで開かれ、応募作品の

中から三島市の高柳順子さんの作品が最優秀作品に選ばれました。今後は愛称を決定し、着ぐるみを制作してイベントなどへの参加やパンフレットなどに活用するとして、町の施策や魅力を町内外に向けて発信していきます。また、企業や団体などにおけるキャラクターの活用も推進していきます。

問い合わせ
企画課 企画調整部門
☎33-2135



吉田町のPRは任せて！

保健

だより

目指せ『早起き・早寝』〜子どもの生活リズムを整えよう〜

平成22年度の幼児健康度調査(社団法人日本小児保健協会)では、1歳6カ月児の3割が夜10時以降に就寝しているという結果でした。最近では少し歯止めがかかりつつあるものの、遅寝・遅起きといった夜型の生活リズムになっている子どもが見られます。夜の睡眠時は、心身の成長に必要なさまざまなホルモンなどが分泌され、子どもにとってはとても重要な時間です。規則正しい睡眠時間を作るためにも『早起き・早寝』で昼型の生活リズムをつけることが大切です。



『早起き・早寝』が大切な理由

① 朝太陽の光を浴びることで生体リズムのバランスがとれます。

人は、生まれつき朝起きて昼間に活動し、夜に眠るといった「生体リズム」をもっている。朝、太陽の光を浴びることでこのバランスを保っています。

② 早起きをして外遊びの時間が増えると、情緒を安定させる神経伝達物質がよく分泌されます。

昼間太陽の光をしっかりと浴びると、心を穏やかに保

つ働きのある「セロトニン」という神経伝達物質が夜の睡眠時によく分泌されるようになり、情緒の安定につながります。また、外遊びには見る、聴く、触るといった感覚を刺激するものがたくさんあり、心身の成長にとってもよい影響を与えてくれます。

③ 脳や体の成長、回復に必要な成長ホルモンが上手に分泌されます。

成長ホルモンは、寝ついてから2時間程の一番深い眠りのときにより多く分泌されます。昼間しっかりと遊び、夜ぐっすり眠れること

が大切です。

遅寝・遅起きは生体リズムを崩し、ホルモン分泌などがうまくいかなくなるため、子どものぐずりの原因になったり成長への影響が出てきたりします。早起き・早寝で昼型の生活リズムにしていきましょう。

生活リズムの整え方ポイント

① まずは、朝早く起きることからはじめてみましょう。カーテンを開け、太陽の光を浴びましょう。朝は7時までに起きるのが目標です。

- ② 天気の良い日中は、外遊びを取り入れて元気に遊び、夕方から夜はリラックスタ遊びを。
- ③ 昼寝は、午後3時までの1〜2時間を目安に。
- ④ 食事やお風呂の時間を決め、毎日なるべく同じ時間にするようにしましょう。
- ⑤ 寝る前の環境づくりをしましょう。

生活習慣を整えてあげるの大人は役目です。大人ではなく子どもの生活リズムを中心に考えていくようにしましょう。生活リズムを整えておくことは、子どもの心と体の健やかな成長につながります。そして、その後就園や就学など生活環境に変化があったときの対応が楽になりますし、何より子育てが楽になります。

町健康増進計画「健やかプラン吉田21」では、子どもの健やかな生活を目指し、夜9時前に寝る乳幼児期(0〜5歳)の子どもの割合70%を目標に掲げています。現在、この計画の中間評価のために実態調査を実施しており、今後はその結果を踏まえて計画の見直しを実施していく予定です。

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)
☎32-7000

認知症予防!

「はつらつ講座」に参加しませんか?

東村公会堂や川尻会館など町内の7会場で、認知症予防のための「はつらつ講座」を開催しています。みんなで楽しく頭や体を動かしませんか。

対象：町内在住で要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の人

開催日：月1回・指定月曜日(大幡会館のみ水曜日)

時間：▶午前/9:30~11:30 ▶午後/1:30~3:30

場所：▶午前/東村公会堂・山八公会堂・はあとふる

▶午後/川尻会館・東浜公会堂・自彊館・大幡会館

内容：有酸素運動(イスに座って行う簡単な基礎体操など)

脳トレ(手作業、計算問題や間違い探しなど)

問い合わせ 町地域包括支援センター ☎33-2323

お楽しみ会やレクリエーションもあるよ。





Topics 2

仲間との絆、たすきつなぎ力走。

第31回吉田町駅伝大会(町体育協会・町教育委員会主催)が1月18日、吉田中学校を発着点とする周回コースで開催されました。

大会には自衛隊などオープン参加の4チームを含め、今回から新たにシニアを含めた8部門に過去最多の218チーム、1400人が出場。15^{キロ}のロングコース(一般男子、町内会、中学生男子)と7^{キロ}のショートコース(一般女子、中学・高校女子、小学生男子、小学生女子、シニア)に分かれ、いずれも5区間で競いました。

開会式では、吉田中学校陸上部部長の久保田匠くんが「本のたすきに思いを込め、最後までたすきをつなぎきることを誓います」と宣誓。各チームとも澄み渡る青空の下、沿道の声援を受けながら懸命にたすきをつなぎ、ゴール目指して力走しました。結果は左記の通り(各部門第3位まで)。

- ロングコース(参加チーム数)
- ▼一般男子の部(69)
- ①レッドボンバーズA [52分25秒]
- ②吉田高校陸上部 [54分05秒]

- ▼町内会の部(27)
- ①山八組駅伝部A [56分46秒]
- ②新田 [59分44秒]
- ③東村A [1時間00分17秒]

- ▼中学生男子の部(43)
- ①ランナーズ [54分25秒]
- ②吉田中陸上部A [58分02秒]
- ③吉田中バスケット部A [58分09秒]

- ショートコース(参加チーム数)
- ▼一般女子の部(10)
- ①うねちゃん [35分22秒]
- ②NICO2 [39分59秒]
- ③SHB48 [41分17秒]

- ▼中学・高校生女子の部(31)
- ①吉中女バスA [30分12秒]
- ②吉中女バスB [31分45秒]
- ③吉中女バスC [32分40秒]

- ▼小学生男子の部(21)
- ①静岡吉田AC(A) [30分04秒]
- ②吉田中サッカキマクウェート [32分27秒]
- ③自彊サッカースポーツ少年団B [33分28秒]

- ▼小学生女子の部(10)
- ①吉田ミニバスケ女子6年 [32分25秒]
- ②吉田ミニバスケ女子5年A [33分20秒]
- ③静岡吉田AC(A) [34分21秒]

- ▼シニアの部(3)
- ①ブロンズシルバー [35分56秒]
- ②AD野球倶楽部 [36分04秒]
- ③吉田走ろう会 [36分40秒]

問い合わせ 教育委員会事務局
社会教育部門
☎33-21152





▲調理風景など会場内を見学した後、学校給食の試食を楽しむ来場者

地 吉田榛原学校給食共同調理場で「学校給食展」 産地消や学校給食に理解深める

吉田榛原学校給食共同調理場は1月24日の学校給食記念日に合わせて1月28日・29日の両日、同施設で「学校給食展」を開きました。会場では、明治22年から始まった給食の歴史や献立を紹介するパネル展示や毎日約5000食を調理している調理場が公開され、訪れた親子連れなど約180人が学校給食に理解を深めました。

試食では、レタスやシラスなど町の特産物を使った給食が振る舞われ、今年小学校に入学する大石ここみちゃん（ひばり幼稚園年長）は「小学校に行ったら給食を残さず食べたい」と話していました。

ジ 静岡県ふじのくにジュニア防災士認定証授与式 ジュニア防災士24人 地域貢献誓う

次世代の地域防災を担う「県ふじのくにジュニア防災士」の認定証授与式が1月6日、吉田中学校で開かれ、1～3年の24人が町内で初めて川勝平太県知事からの認定証を受け取りました。生徒は昨年10月、防災知識や耐震建築構造、心肺蘇生法などを学ぶ養成講座を受講。12月の地域防災訓練に参加し、レポートを県に提出して認定されました。

ジュニア防災士は今回の24人を含め、県全体で1,610人が認定。3年生の大石晃作くんは「積極的に防災活動に参加し、これからは地域のために貢献したい」と話していました。



▲飯田校長(左)からジュニア防災士認定証を受け取る生徒(吉田中体育館)



▲使い捨てカイロとパンフレットを配布し、振り込め詐欺防止を呼び掛ける自治会役員

振り込め詐欺に注意！買い物客に呼びかけ

毎月15日は防犯の日 防犯啓発活動
防犯の日に合わせて1月15日、川尻区自治会は同区内のスーパー前で防犯啓発活動を行いました。自治会役員など11人が参加し、使い捨てカイロや振り込め詐欺の手口を紹介したパンフレットを配布。訪れた買い物客に「オレオレ詐欺に気を付けて」などと未然防止を訴えました。

牧之原署管内で昨年の架空請求やオレオレ詐欺などの被害は3件。牧之原署生活安全課横手正孝係長は「電話だけで振り込みをせず、必ず本人と会って確認してほしい」と話し、田島逸雄自治会長は「だまされたいよう常に詐欺への警戒心を持ってほしい」と呼びかけました。

小 保育園年長児給食体験 小学校のおいしい給食 毎日が楽しみ

町内の各保育園で、来年度小学校に入学する年長児が学校給食を体験しました。そのうち、さゆり保育園では1月19日、年長児23人が給食のメニューについてや配膳から片付けの仕方などを吉田榛原学校給食共同調理場の栄養士から学びました。園児たちは順番に配膳係を交代しながら、緊張した表情で1人分のご飯やおかずを上手によそって盛りつけ、おいしそうに給食をほお張っていました。

佐藤佑紀くんは「トングが上手に使えた。分けるのが楽しかった。給食が毎日おいしそうに楽しみ」と話していました。



▲見本を見ながら、1人分のおかずを上手に取り分ける園児たち(さゆり保育園)

住吉小・中央小・自彊小で書き初め会 筆一筆に新年の思い込め

町内の3小学校で新学期が始まると、それぞれ全校児童が参加して書き初め会が行われました。そのうち住吉小学校では、1・2年生が教室で硬筆(フェルトペン)を、3～6年生は体育館で学年ごとに時間をずらして毛筆の書き初めを清書。手本を見ながら課題の止めやはらいに気を付け、真剣な表情で一筆一筆丁寧に書き上げました。

6年生の西野萌詠さんは「冬休み中に習字の上手なところに教えてもらってたくさん練習した。『春』の止めが一番難しく、お手本を見ながら止めやはらいに注意して書いた」と話していました。

1月13日に役場町民ホールで開かれた審査会では、各学校から集まった代表作品272点を、書写担当教諭が止めやはらい、バランスなどを一点ずつ審査し、82点の入賞作品(町長賞各学年1点、教育長賞各学年2点、特選55点)を決定しました。

結果は次の通りです。(町長賞・教育長賞のみ掲載、敬称略)



▲真剣な表情で丁寧に課題を書き上げる6年生(住吉小体育館)

【町長賞】谷澤のどか(自彊小1年)、増田雫(中央小2年)、大橋柚乃(自彊小3年)、飯田涼々(住吉小4年)、永田瑞歩(同5年)、八木愛理奈(同6年)、北嶋美紅(吉田中1年)、澤井美歩(同2年)、井上英(同3年)【教育長賞】田中理仁(中央小1年)、岡田煌舞(同1年)、桑田陽菜(住吉小2年)、吉永早希奈(中央小2年)、久保田英莉(同3年)、岩堀由依(自彊小3年)、塩崎莉央(住吉小4年)、水野健太(同4年)、小野田真彩(中央小5年)、鈴木はるり(同5年)、塚本莉菜(住吉小6年)、松浦愛海(同6年)、小泉麗奈、小泉裕奈(吉田中1年)、増田結香、清水夢加(同2年)、池田羽奏、萩原栞(同3年)



耐 吉田町中央公民館開館記念式典 震補強工事完了し披露

町中央公民館の耐震補強工事が完了し、2月1日の開館を前に1月31日、同館で記念式典が開かれました。田村町長ら約50人が出席し新しい公民館の完成を祝いました。

工事は昨年7月に着工し、鉄骨造りのホール棟を建て替え、多目的トイレを設置。鉄筋コンクリート造りの4階建て棟にはエレベーターを設置し、空調や放送機器などを更新。13カ所を鉄骨の筋交いで補強し、コンクリート壁の厚さを20～30センチにして補強しました。

式典で田村町長は「新しい吉田町の文化の発信地として、ぜひ利用する皆さんの手で充実させてほしい」とあいさつしました。

式典の終了後は町文化協会の創立50周年を記念し、同館南側で記念植樹が行われました。吉永満榮会長は「地域に密着した協会としてさらなる飛躍の年にしたい」とあいさつ。協会の発展を願い、子どもたちが集う場所になるようにとドンダグリの実がなるシラカシの木1本を植樹しました。



▲耐震補強工事が完了した中央公民館

▲町文化協会の創立50周年を記念して、シラカシを植樹する吉永会長(左から2人目)ら

案内 体を動かして健康づくりしませんか

ダンス練習会		
	初心者および経験者	経験者
会場	片岡会館	自彊小体育館
時間	10:00~11:30	19:30~21:00
2月	23日(月)	17日(火)
3月	23日(月)	—

持ち物 室内シューズ
(運動のできる服装)
問合先 健康づくり課
☎32-7000

募集 富士山静岡空港で「富士山の日」イベント

限定缶バッジ制作やご当地キャラクター大集合、フライトシミュレーター、物産展、園児による空港作品展などイベントが盛りだくさんの2日間です。
開催日 2月21日(土)・22日(日)
場所 富士山静岡空港
問合先 富士山静岡空港(株) 営業企画グループ
☎29-2003
http://www.fuji-air.jp/

案内 第10回Springギターフェスティバル開催

開催日 3月29日(日)
時間 13:00~16:50
会場 藤枝市生涯学習センター(藤枝市茶町1-5-5)
内容 県内高校のギター部やマンドリン部の演奏、ギター愛好家やプロのギタリストが出演。体験コーナーもあります。
入場料 無料(申し込み不要)
問合先 NPO法人ギター音楽教育プロモーション
☎054-623-3433(河田)

募集 「わんぱく教室」の参加者を募集します

対象 平成24年4月2日~平成25年4月1日に生まれた未就園児の親子
内容 工作や体操などの遊び
期間 4月~平成28年2月(8月は休みです)
回数 年間17回程度(月2回・10:00~11:00)
定員 35組(先着順)
申込方法 児童館にある申込用紙に記入の上、参加費を添えて申し込みください。
参加費 年間1,500円
受付開始 3月1日(日)~※月曜日除く
申込・中央児童館
問合先 ☎32-3401

案内 スプリングジャズライブを開催します

静岡で最も歴史のあるジャズビッグバンド「ザ・スイングハード・オーケストラ」が今年も吉田にやってきます。繊細で力強いジャズのセッションをお楽しみください。
開催日 3月1日(日)
時間 18:30~20:30(開場18:00)
会場 学習ホール(全席自由)
入場料 前売500円/当日700円(教育委員会事務局・役場5階、中央公民館、総合体育館にて販売中。高校生以下は無料ですが、整理券が必要です。未就学児の入場はできません)
問合先 教育委員会事務局
☎33-2152
総合体育館
☎32-5555

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

3月の講座

開催日	講座名
1日(日)	もたもたモーターを作ろう
8日(日)	人工イクラとかわいいレプリカを作ろう
14日(土) 15日(日)	あれ、まあかんたん! おもしろ理科手品
28日(土) 29日(日)	顕微鏡で何がみえるのかな?

時間 13:30~15:00
対象 小学生以上
場所 ちいさな理科館
参加費 100円
申込方法 ①希望講座②学校名③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話または同館窓口で直接申し込んでください。
受付時間 10:00~12:00
13:00~17:00(木・金・祝日を除く)
問合先 ちいさな理科館
☎34-5533

案内 平成27年度銃砲刀剣類登録審査会を開催

開催日 6月23日(火)・10月8日(日) 平成28年2月16日(火)
場所 県静岡総合庁舎本館7階第8会議室(静岡市駿河区有明町2-20)
受付 9:30~11:30
時間内に来場してください。審査は午後までかかる場合があります。
問合先 県教育委員会文化財保護課 銃砲刀剣類担当
☎054-221-3158

案内 「平和を仕事にする」防衛省採用試験案内

《一般幹部候補生》陸・海・空自衛隊の幹部となる隊員養成コース
応募資格 (大卒程度試験)22歳以上26歳未満の者(院卒者試験)修士課程修了者等(見込合)で20歳以上28歳未満の者
※年齢は平成28年4月1日現在
試験日 (1次)5月16日(土)・17日(日) ※17日は飛行要員のみ
受付期間 3月1日(日)~5月1日(金)
問合先 自衛隊藤枝地域事務所
☎054-643-6391

報告 吉田町スポーツ祭結果を報告します

【バドミントン】▶男子ダブルス 1部/伊藤文太・海野佑介▷2部/大畑崇・藤田友▷3部/平本興正・瀬山朋弥▷4部/水野航貴・清水兆太▶女子ダブルス 1部/村松穂高・稲森くるみ▷2部/松下真子・増田侑理英▷3部/八木千菜美・大塚秀代▷4部/秋山萌衣奈・八木千乃▶ミックスダブルス 1部/矢島慎太郎・原田あゆみ▷2部/石嶋重紀・中村麻里奈▷3部/横山聖・中村紗季
問合先 町体育協会事務局(中央公民館内)
☎32-3121

募集 地域で子どもを育てるボランティアを募集

町内の全4地区(住吉区・川尻区・片岡区・北区)では「地域の子どもは地域で育てる」を合い言葉に地域教育推進協議会を立ち上げ、伝統行事や農業体験などさまざまな活動を展開しています。各地区の協議会では、子どもたちと一緒に活動してくれるボランティアを募集しています。
問合先 教育委員会事務局
☎33-2152

案内 北区第二町内会がミニ文化展を開催

日時 3月14日(土)13:00~16:00
15日(日)9:00~15:00
場所 北区自彊館1階
問合先 北区町内会生涯学習推進委員会
☎32-6526(弓田)

案内 青年国際交流事業に参加しませんか

対象 日本国籍を有し、18歳以上30歳以下の人(4月1日現在・高校生は除く)
内容 東南アジア青年の船、国際青年育成交流、日韓青年親善交流など
申込方法 参加申込書と作文を〒420-8601県社会教育課まで郵送してください。
※市町青少年育成担当課、県社会教育課、内閣府青年国際交流事業ホームページにて申込用紙を配布しています。
申込締切 3月11日(水)必着
選考会 3月21日(土)
問合先 県社会教育課
☎054-221-3312
ホームページ http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-080/

おめでと〜いっしょに祝います

1月生まれの米寿者を紹介

住吉 増田 市郎	住吉 川本 富美子	片岡 杉本 美子	神戸 長崎 美子	川尻 高橋 操	住吉 伊深 光子	住吉 増田 定男	住吉 増田 和子	住吉 太田 八重	片岡 白髭 彰一
住吉 田中 是枝	住吉 植山 成枝	片岡 絹村 まさ	神戸 半田 伊子	住吉 増田 清	住吉 本橋 順一	片岡 萩原 昌子	川尻 池谷 善八	住吉 三輪 まつ	片岡 良知 達次

※生年月日順
敬称略

子どもの相談室	知的障害者相談	精神障害者家族相談	すくすく広場
毎週 火・水・金曜日 8:30~12:00、13:00~16:30 場所 役場5階教育相談室 ※相談のある人は予約してください。 問合先 教育委員会事務局 ☎33-2151	3月3日(火) 10:00~12:00 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) 受付 随時 ※要予約 問合先 相談員 芝 ☎32-3065 あつまりーナ ☎34-2000	3月18日(水) 13:30~15:30 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) ※相談のある人は予約してください。 問合先 相談員 曾根 ☎32-1779 あつまりーナ ☎34-2000	3月10日(火) 10:00~11:30 場所 中央児童館 内容 終わりの会 持ち物 お茶など 対象者 就園前の親子・自由参加 問合先 中央児童館 ☎32-3401
心配ごと相談	電話相談(苦情等)窓口	無料法律相談	日曜開庁実施日
3月11日(水)・25日(水) 時間 13:30~16:00(受付は15:30まで) 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 問合先 社会福祉協議会 ☎34-1800	行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します。 受付時間 9:00~15:45(土・日・祝日を除く) ☎33-3117(直通)	3月20日(金) 13:30~15:30 場所 役場2階会議室 相談時間 1人20分間 ※相談のある人は予約してください。 問合先 総務課 ☎33-2131	3月1日(日)・8日(日)・15日(日) 22日(日)・29日(日) 開庁時間 8:15~12:00 13:00~17:00 問合先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談	消費生活相談	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
3月1日(日)・8日(日)・22日(日) 時間 10:00~12:00 場所 健康福祉センターはあとふる2階ボランティアビューロー 法律・耐震補強など※要予約 問合先 都市建設課 ☎33-2161	消費生活アドバイザーによる相談は毎週月・水曜日 時間 9:00~16:00 上記以外でも随時受け付けています。 ※事前に連絡してください。 問合先 産業課 ☎33-2122	3月1日(日)・8日(日)・15日(日) 22日(日)・29日(日) 搬入時間 13:00~15:30 問合先 町民課 ☎33-2102	3月7日(土)・8日(日)・22日(日) 土曜日 8:30~12:00 日曜日 8:30~12:00 13:00~15:00 問合先 清掃センター ☎24-0530

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	3月20日(金)	9:30~11:00
1歳児健康相談	平成26年3月生	3月13日(金)	9:30~10:30
1歳6カ月児健診	平成25年8月生	3月13日(金)	13:00~14:00
3歳児健診	平成24年2月生	3月11日(水)	13:00~14:00
2歳児歯科相談	平成25年3月生	3月10日(火)	9:30~10:30
2歳6カ月児歯科相談	平成24年9月生	3月10日(火)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成23年9月生	3月10日(火)	14:30~15:30
パパ・ママ教室II 3月20日(金) 18:30~20:00 お父さんの妊婦体験・赤ちゃんの抱き方・赤ちゃんとお風呂	母子健康手帳交付 毎週月曜日 8:15~16:45	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付 問合先 中部保健所(予約制) ☎054-644-9273	
はじめての絵本教室 3月3日(火) 10:30~11:10 対象:生後5カ月から1歳誕生日前日までのお子さんと保護者(対象者には案内を送付します)絵本を1冊プレゼントします。	町民健康相談 3月2日(月)9:30~11:00 運動不足の人、たばこをやめたい人、体調が気になる人、肥満傾向の人など 保健師・栄養士が個別相談に応じます。お気軽にお越しください。		

問い合わせ 健康づくり課(保健センター) ☎32-7000

3月の休診日当番医

- 1日(日) 加藤内科医院 ☎32-0701
- 8日(日) 三輪クリニック ☎32-7300
- 15日(日) こどもクリニック
おおかわ小児科 ☎32-6789
- 21日(土) 伊東クリニック ☎29-0361
- 22日(日) 田崎クリニック ☎32-8585
- 29日(日) 佐故医院 ☎22-7010

診療時間 9:00~17:00
(変更することがあります)
※受診する場合は、当番医に電話してから受診してください。

募集 町営住宅(さくら団地)入居者を募集します

住宅概要 さくら団地
平成元年度建設1戸
所在地 川尻210
間取り 3DK(6・6・6)
家賃 21,500円~42,300円(平成26年度)

※家賃は収入などに応じて決まります。
対象 下記をすべて満たしている人
・同居する親族がいる
・住宅に困っている
・収入が基準以下
・市町村税を滞納していない
・町内在住(在勤)6カ月以上
・確実な連帯保証人がいる
・暴力団員でない
応募期間 2月16日(月)~27日(金)
※応募者多数の場合は抽選
問合先 都市建設課 土木管理部門 ☎33-2124

募集 平成27年度吉田町スポーツ少年団の団員を募集します

対象者 平成27年度小学1~6年生
入団費用 登録料400円のほか、保険料などが必要です。
詳細は各団連絡者に問い合わせてください。
申込先 各団代表者(入団経費を添えて申し込んでください。)

団名	連絡者	問合先	団名	連絡者	問合先
住吉野球	大石克彦	☎090-2181-3468	吉田バレーボール	井上 達	☎32-8051
吉田中央野球	杉本正義	☎090-8957-1569	吉田町空手道	渡辺健一	☎33-1025
自彊野球	久野俊徳	☎090-3421-4875	吉田体操	三輪圭子	☎33-9190
住吉サッカー	柳原功恭	☎32-0145	吉田ミニバスケ	櫻井 功	☎32-2864
吉田中央サッカー	大島津幸	☎33-1177	吉田バドミントン	菊地一誠	☎090-5611-8744
自彊サッカー	藤浪英史	☎33-9533	水龍館剣道	杉本名保吏	☎32-2262

担当 教育委員会事務局 ☎33-2152

2月の水道料金

※納期限内の支払いをお願いします。

使用年月 平成26年12月~平成27年1月 水道料金の納付には、便利な
納期限 3月2日(月) 口座振替を利用してください。

問い合わせ 水道課 業務部門 ☎33-2127

次回の楽市

3月1日

9:00~
能満寺山公園駐車場

新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報

申し込み・問い合わせはNPO法人しずかちゃん事務局まで ☎33-1420

3月の園芸ミニ講座

園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。

日時 3月14日(土)9:00~
会場 吉田公園内
ヒーリングコア
※雨天の場合は室内
内容 花壇づくりについての講話
参加料 無料(事前の申込不要)
持ち物 筆記用具

【総合体育館】3月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
15日(日)	中部地区初心者技術講習会及び審判員第1次適正試験	8:00~17:00	静岡県野球連盟審判部 ☎22-2619(山崎)
21日(土)	狭川女子バレーボール大会	8:00~17:00	島田商業高校 ☎0547-37-4167(畑)
22日(日)	第20回年齢別・クラス別バドミントン大会	8:00~17:00	町体育協会バドミントン部 ☎32-8587(菊地)
28日(土) 29日(日)	第37回全国新チームバレーボール交歓会	8:00~17:00	全国新チームバレーボール交歓会 ☎090-8738-5457(小杉)

【学習ホール】3月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
1日(日)	スプリングジャズライブ	18:30~20:30	町教育委員会 ☎33-2152 総合体育館 ☎32-5555
8日(日)	吉田町吟剣詩舞道大会	11:00~15:00	町文化協会 吟剣詩舞道会 ☎32-2254(田原)
15日(日)	女の艶歌まつり(カラオケ発表会)	10:00~17:00	☎090-5454-5344(水野)
22日(日)	民舞チャリティーおたのしみ会	12:30~16:00	☎32-2773(柴原)
29日(日)	第33回カラオケ舞踊チャリティー発表会	10:30~16:30	芝本会 ☎22-4624(芝本)

募集 「吉田シニアソフトボールクラブ」部員募集

健康と親睦を兼ね、一緒に汗を流せる仲間を募集しています。
日時 毎週土・日曜日9:00~11:00
場所 高島河川敷スポーツ広場
対象 町内または近隣地区在住・在勤、昭和31年3月31日以前に生まれた人
年会費 12,000円(保険代含む)
問合先 吉田シニアソフトボールクラブ ☎090-5119-4371(原科)

案内 看護師・助産師を目指す人の奨学金制度

榛原総合病院では、看護師・助産師を目指す皆さんが専門学校や大学で勉学に専念するための「奨学金制度」があります。榛原総合病院組合と指定管理者徳洲会の両方の制度を併用することで毎月10万円の奨学金を受けることが可能です。
問合先 榛原総合病院 総務課 ☎22-1131

案内 ゲートキーパー養成研修に参加してみませんか

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、見守る人のことです。
日時 3月5日(木)14:00~15:30
場所 藤枝市総合庁舎 別館2階会議室
申込締切 3月2日(月)
申込・問合先 中部健康福祉センター(榛原分庁舎) ☎22-1151

入札結果を公表します

業務委託	落札率	入札参加
指 名 7社 落札業者 ㈱特種東海フォレスト 予定価格 972,000円 落札価格 961,200円 落札率 98.89%	平成27年1月23日執行 抽選型指名競争入札 ◆富士見幹線道路改良工事(第3工区) 入札参加 10社 落札業者 ㈱大石土建 予定価格 18,684,000円 落札価格 16,200,000円 落札率 86.71%	10社 落札業者 ㈱大石土建 予定価格 3,618,000円 落札価格 3,024,000円 落札率 83.58% ◆井の口3号線外2路線配水管布設工事 入札参加 10社 落札業者 ㈱大石土建 予定価格 4,557,600円 落札価格 3,855,600円 落札率 84.60%
◆吉田町高齢者人材活用センター備品購入 指 名 5社 落札業者 静和事務機(株) 吉田支店 予定価格 2,991,600円 落札価格 2,246,400円 落札率 75.09%	◆準用河川大幡川測量業務委託 指 名 8社 落札業者 服部エンジニア(株) 予定価格 14,796,000円 落札価格 14,040,000円	◆片岡下河原水路改修工事

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)でご覧いただけます。
問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133



YOSHIDA

2月生まれ

かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



おお いし はると
大石 遥斗くん
(3歳・川尻)

歌とおしゃべり大好き遥斗♡
いつも笑顔をありがとう。元
気いっぱい大きくなってね。



しま の りく
島野 睦空くん
(1歳・片岡)

初めての誕生日おめでとう♡
ヤンチャで笑顔いっぱいの睦
空はみんなの宝物☆大好き♡



みず の めい さ
水野 明咲ちゃん
(2歳・住吉)

みんなに可愛がられ元気に明
るい笑顔いっぱい2歳を迎
えられました！ありがとう♡



おお いし ゆう と
大石 悠斗くん
(3歳・神戸)

みんなを笑顔にしてくれる悠
斗。いつもありがとう！元気
にたくましく育ってね。



さ と う ひろ と
佐藤 宏斗くん
(3歳・大幡)

あまえんぼうで、おしゃべり
な宏斗君！いつまでも元気で
健康でがんばってね♡



すぎ やま えい しん
杉山 瑛心くん
(3歳・神戸)

お誕生日おめでとう☆
これからもにっこり笑顔で
みんなを癒してネ☆

お子さんの
かがやく笑顔募集！
3月号の対象者

▶町内在住で3月に1歳～3歳(平成24・25・26年の各3月生まれ)の誕生日を
迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は、当選した人のみにこちらから詳細な書類を郵送します。
応募期限 2月20日(金) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131 (電話にて応募受付)

Editor's note

編集後記

成人式の取材。第2部の
合唱と恩師からのメッセージ
は、懐かしくも感動のシーン
に毎回涙を誘われてしま
います。特に今年には笑いあり
涙あり。合唱が始まるとす
ぐに萩田先生から「声が小
さい！」と喝が入り、激励さ
れながらすばらしいハーモ
ニーを奏でました。恩師の
エールが新成人の心に届い
たのでしょうか▼広報コン
タクトの結果が新聞に掲載
され、みなさんに声を掛け
ていただきました。「受賞を
聞いて本当によかったです。こ
れからもがんばって」と自分
のこゝろのように喜んで電話
をくださる方もいました。
苦しいことも多いけれど、ど
か誰かが応援してくれて
いると思うとがんばれます
▼今月クローズアップした
松浦佳南さんは、取材の中
で「みんなが応援してくれる
ともっともつとがんばりた
くなる。『ありがとう』の代
わりに自分が活躍すること
で応えたい」と話していま
した▼思いが伝われば、その
メッセージはきつと誰かの
力になるはず。もらった「が
んばれ」はがんばる誰かに
返していきたいと思えます。
総務課 秘書広報部門 中村伊里